



2021年8月20日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 J M C  
代 表 者 名 代表取締役社長 渡 邊 大 知  
兼 C E O  
(コード番号：5704 東証マザーズ)  
問 合 せ 先 経営企画室室長 倉 嶋 崇 博  
(TEL. 045-477-5751)

### 〈マザーズ〉投資に関する説明会開催状況について

以下のとおり、投資に関する説明会を開催いたしましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### ○開催状況

開催日時 2021年8月19日(木) 10:30~11:15

開催方法 インターネットライブ中継及びオンデマンド配信による開催  
ライブ視聴者から文字による質問を受け付け、説明会内で回答を実施

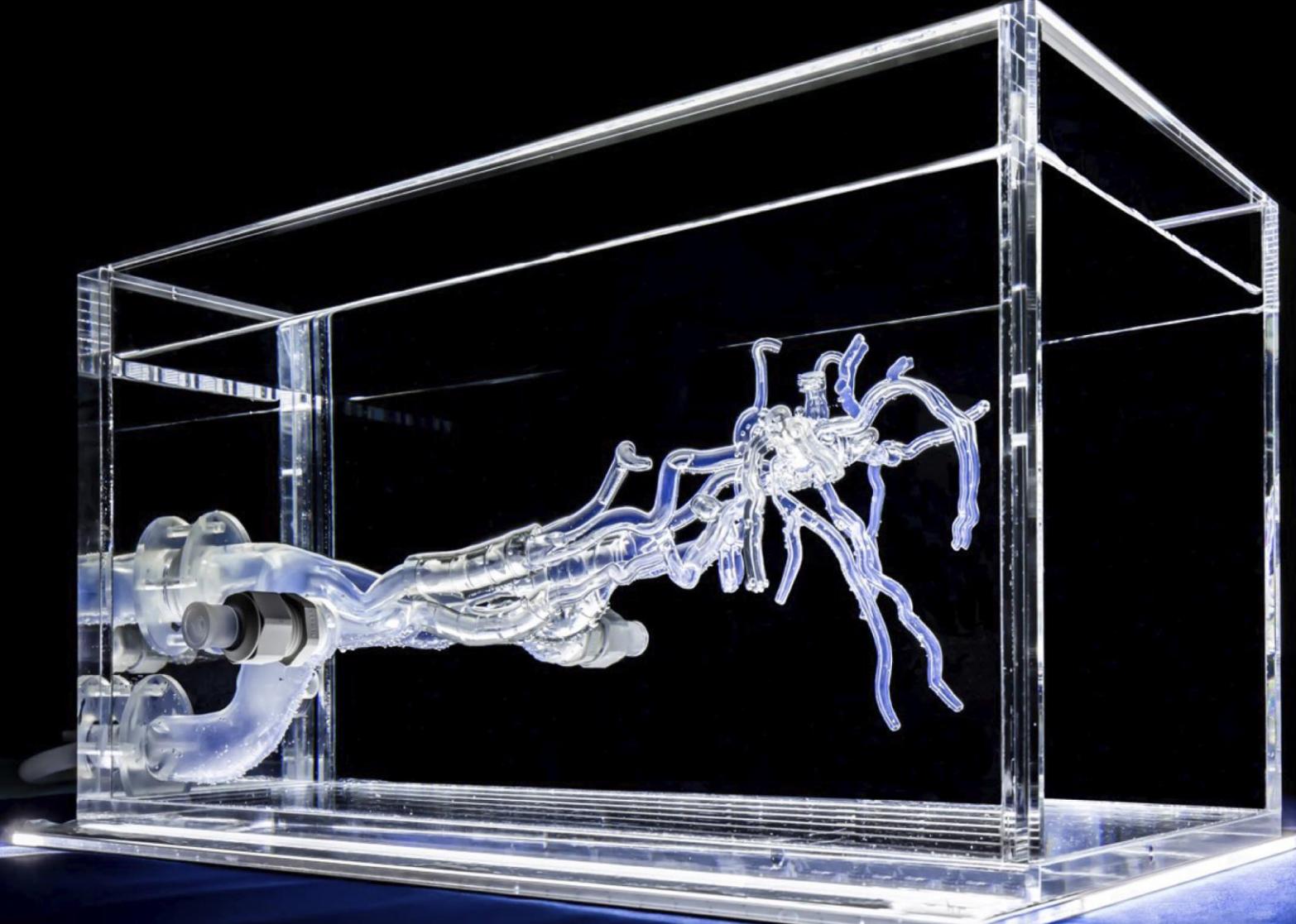
開催場所 ライブ及びオンデマンド配信ページ  
[https://www.jmc-rp.co.jp/ir\\_video/topic\\_210819\\_fi.html](https://www.jmc-rp.co.jp/ir_video/topic_210819_fi.html)

説明会資料名 2021年12月期 第2四半期決算説明資料

#### 【添付資料】

2021年12月期 第2四半期決算説明資料

以上



# 2021年12月期 第2四半期決算説明会

株式会社 J M C

証券コード：5704

2021. 8.19

- 1. 2021年12月期 第2四半期 全社業績概要**
- 2. 2021年12月期 第2四半期 事業別業績概要**
- 3. 2021年12月期 下期の取り組み**

**1. 2021年12月期 第2四半期 全社業績概要**

2. 2021年12月期 第2四半期 事業別業績概要

3. 2021年12月期 下期の取り組み

# Cross-functional & 提案力

**他社にできない事業シナジー**

**製造業にできないサービスレベル**

**ニッチトップを狙えるプロダクト創出**

## 事業環境

- 感染症拡大による移動制限継続
- ワクチン接種による感染症沈静化に向けた動き開始
- 半導体供給状況の逼迫感拡大
- 一部顧客では試作プロジェクトの再開による需要回復の兆候

## 事業活動

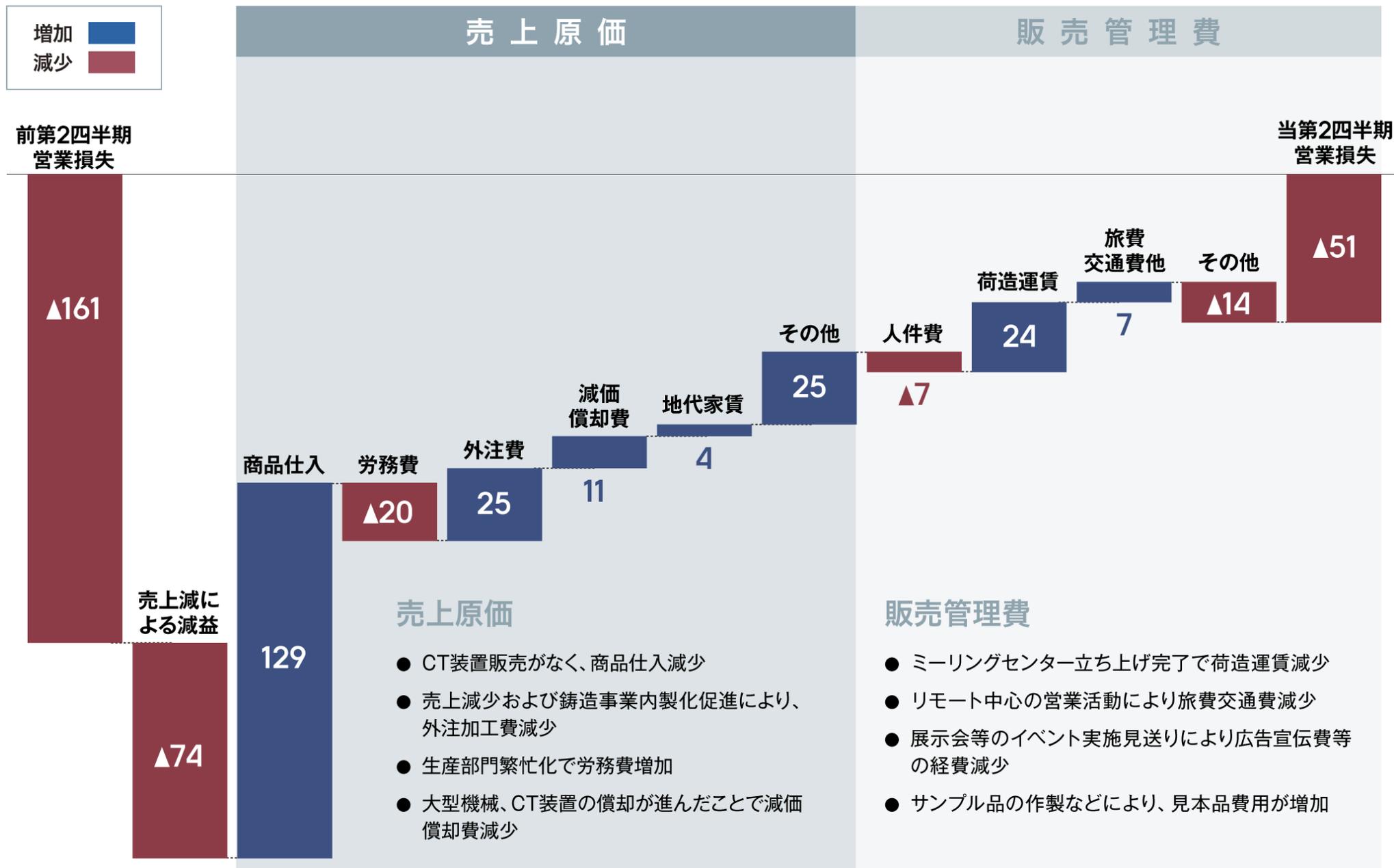
- 量産部品は顧客計画に基づく生産平準化に着手
- 大型・量産鋳造品の熱処理工程内製化のため「熱処理棟」を建設
- マーケティングオートメーションツールを駆使したCT撮像ニーズ深耕を推進
- 財務基盤安定化のためのコミットメントライン契約継続

上期は概ね想定通りの推移  
通期見通しの修正は行わず達成に向けた取組みを継続

単位：百万円	2020年12月期 第2四半期	2021年12月期 第2四半期	増減額	増減率
売上高	1,077	1,002	△74	△6.9%
売上総利益	244	344	99	40.6%
売上総利益率	22.7%	34.3%	—	11.6P
販売費及び一般管理費	405	395	△10	△2.6%
営業損失	△161	△51	110	—
営業損失率	△16.3%	△5.1%	—	11.2P
経常損失	△153	△10	143	—
経常損失率	△14.3%	△1.0%	—	13.3P
四半期純損失	△114	△10	104	—

損失を計上したものの、前年同期比では大幅改善を達成  
売上高減少の主要因はCT事業での装置販売の影響

# 営業利益 増減分析



(単位：百万円)

# 貸借対照表サマリー

単位：百万円	2020年12月期	2021年12月期 第2四半期	増減額	増減率
流動資産	1,121	974	△146	△13.1%
固定資産	2,662	2,663	1	0.0%
資産合計	3,784	3,638	△145	△3.8%
流動負債	820	794	△26	△3.2%
固定負債	878	769	△108	△12.4%
負債合計	1,698	1,563	△134	△7.9%
純資産合計	2,085	2,075	△10	△0.5%
自己資本比率	55.1%	57.0%		

【資産】 前年度のCT装置販売の売掛債権回収により減少

【純資産】 四半期損失の計上により減少

【負債】 借入金の返済を進めたことで減少

【自己資本比率】 引き続き高水準を維持

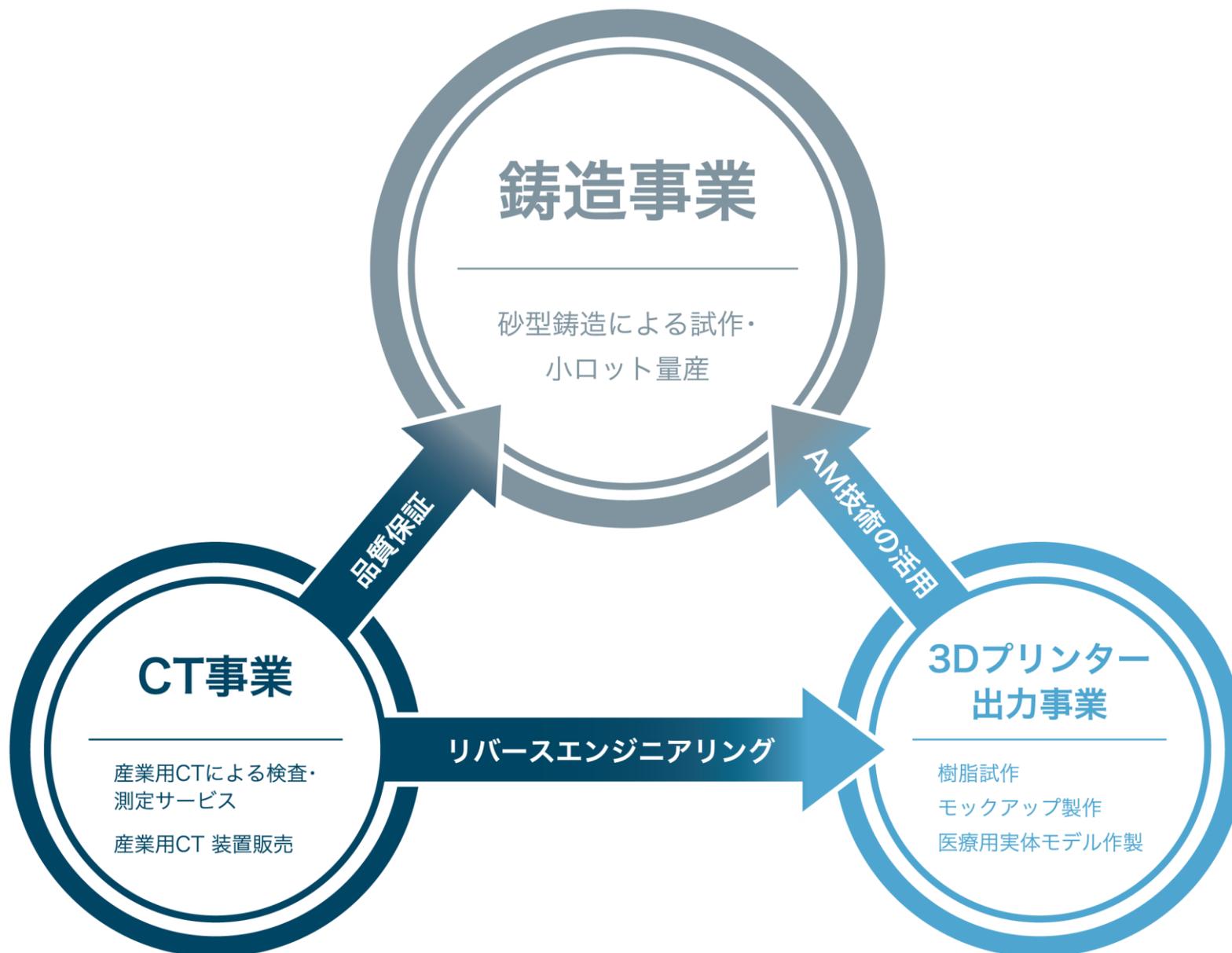
# キャッシュ・フロー計算書 サマリー

単位：百万円	2020年12月期 第2四半期	2021年12月期 第2四半期	増減額	前期比
営業活動によるキャッシュ・フロー	△34	439	474	-
固定資産の取得による支出	△161	△120	40	25.2%
その他	0	8	8	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△160	△112	48	30.1%
短期借入金の純増減額（△は減少）	100	△50	△150	-
長期借入れによる収入	64	0	△64	-
長期借入金の返済による支出	△57	△68	△10	△17.8%
セール・アンド・リースバックによる収入	88	0	△88	-
リース債務の返済による支出	△59	△57	2	4.1%
その他	△0	△3	△2	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	133	△179	△312	-
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△62	148	210	-
現金及び現金同等物の期首残高	298	222	△76	△25.6%
現金及び現金同等物の期末残高	236	370	133	56.6%

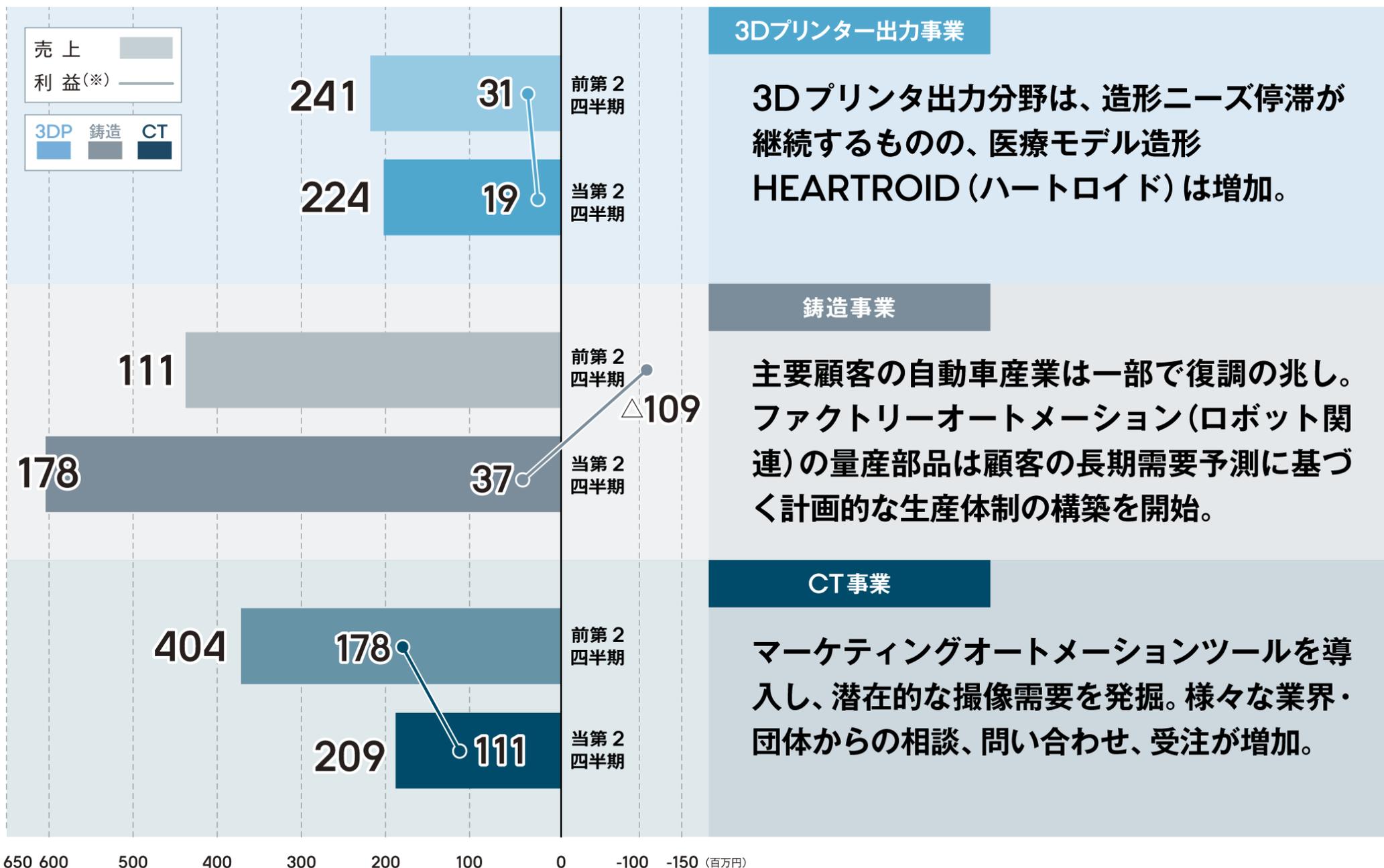
営業活動によるキャッシュ・フローは改善

借入返済により財務活動によるキャッシュ・フローは減少

1. 2021年12月期 第2四半期 全社業績概要
- 2. 2021年12月期 第2四半期 事業別業績概要**
3. 2021年12月期 下期の取り組み



単位：百万円	売上高				セグメント利益又は損失			
	2020年 12月期 第2四半期	2021年 12月期 第2四半期	増減額	増減率	2020年 12月期 第2四半期	2021年 12月期 第2四半期	増減額	増減率
3D プリンター 出力事業	241	224	△17	△7.3%	31	19	△12	△39.7%
鋳造事業	474	604	130	27.6%	△109	37	147	-
CT事業 カッコ内は 装置販売	404 (134)	209 (0)	△195	△48.2%	178	111	△67	△37.8%
その他	△43	△36	7	-	△261	△218	43	-
四半期 損益計算書 計上額	1,077	1,002	△74	△6.9%	△161	△51	110	-



3Dプリンター出力事業

3Dプリンタ出力分野は、造形ニーズ停滞が継続するものの、医療モデル造形 HEARTROID (ハートロイド) は増加。

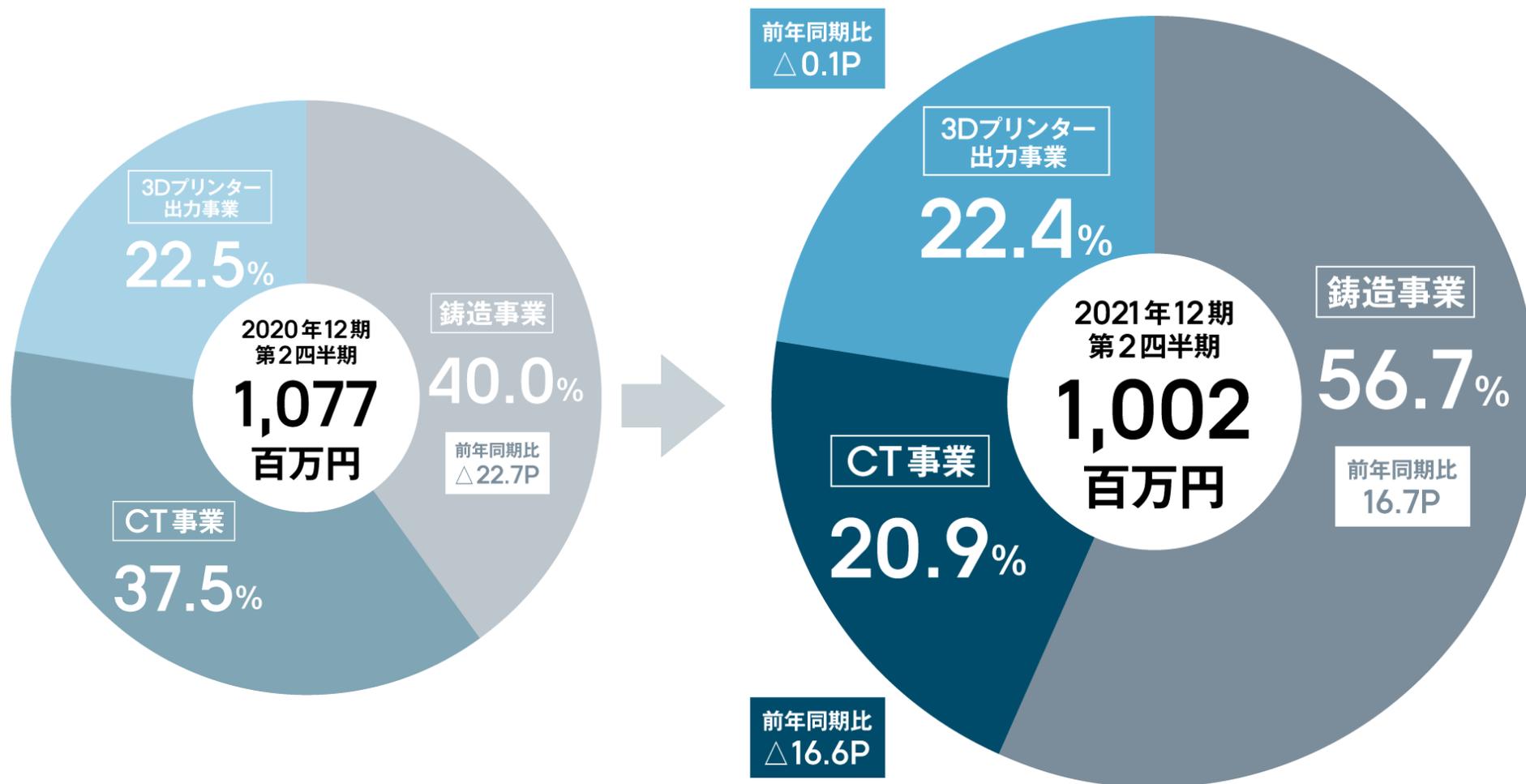
鋳造事業

主要顧客の自動車産業は一部で復調の兆し。ファクトリーオートメーション(ロボット関連)の量産部品は顧客の長期需要予測に基づく計画的な生産体制の構築を開始。

CT事業

マーケティングオートメーションツールを導入し、潜在的な撮像需要を発掘。様々な業界・団体からの相談、問い合わせ、受注が増加。

(※)一般管理費控除前のセグメント利益又は損失

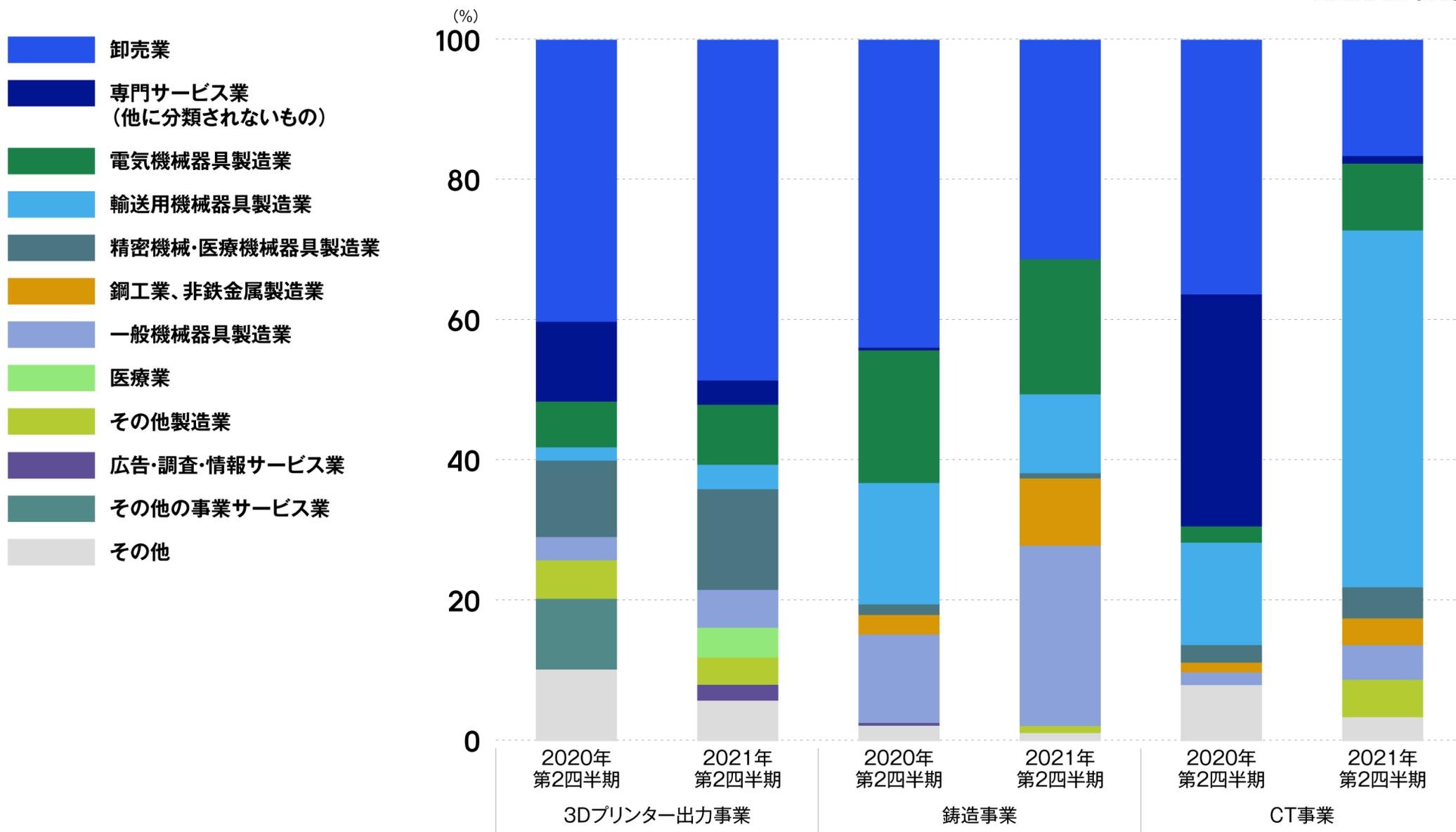


(注) 外部顧客への売上高の比率

2020年12月期  
第2四半期

2021年12月期  
第2四半期

# 産業別売上高比率



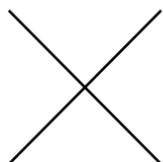
【3DP出力事業】 医療モデル売上先の医療業比率が増加

【鋳造事業】 ファクトリーオートメーション関連の一般機械器具製造業比率が増加

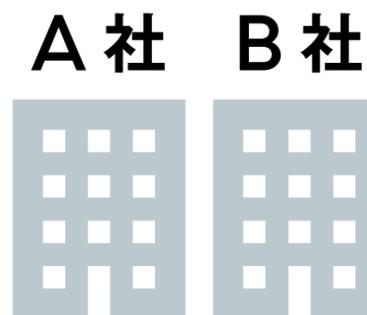
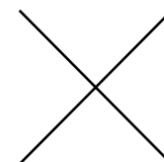
【CT事業】 商流変更により専門サービス業比率が減少し輸送用機械器具製造業比率が増加

1. 2021年12月期 第2四半期 全社業績概要
2. 2021年12月期 第2四半期 事業別業績概要
- 3. 2021年12月期 下期の取り組み**

## 新たな協業体制に向けた準備を加速



JMC  
MADE BY JMC



3Dプリンターのノウハウ  
の共有  
顧客ニーズの発掘、啓蒙  
のため定期的な技術交流  
や情報交換を実施

国内最大規模の工業用  
3Dプリンター保有集団  
を形成し、高レベルなも  
のづくりを全方位で推進

従来の協業の枠組みを活かしながら、JMCが中心となり  
実践的な Additive Manufacturing の普及とプロダクト創出を進める

## 伊豆木産業用地活用 第1段階始動

鑄造品で強度・硬度を増すために必要な熱処理工程※専用の工場棟を建設

(※) 鑄造製品の硬度などの機械的性質や組織を変化させる加熱・冷却処理

従来比ハイスペックな熱処理炉導入で、大型鑄造品・量産鑄造品の熱処理工程内製化を推進。需要状況の推移によって増設も検討

当社が得意とするマグネシウム鑄造は、「軽量・高剛性・高熱伝導性」に加え、「高リサイクル性」も兼ね備えており、今後需要が伸びる見込み

航空宇宙分野への本格的な取り組みに向けた投資は事業環境の回復時期を慎重に見極めて判断

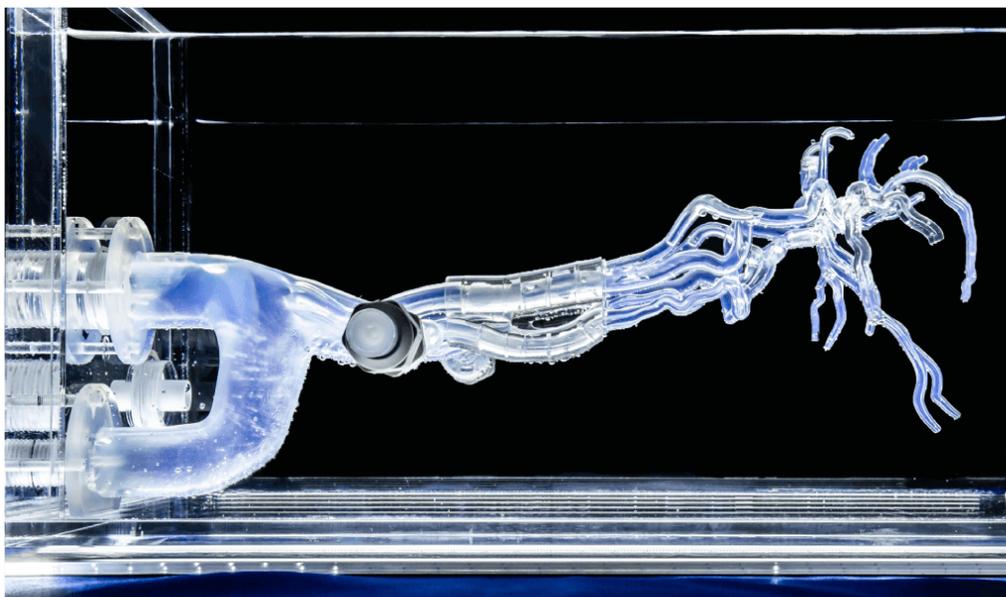
広大な用地(42,600㎡以上)を活用し、柔軟な発想で事業の拡張、新規事業創出に向けた検討を継続



## 新分野シミュレーター 市場へ投入

HEARTROID PROJECT (ハートロイドプロジェクト)

### NV (脳血管) モデル



医療用シミュレーター

### ERCP シミュレーター



循環器内科から脳神経外科、消化器内科領域まで低侵襲治療※の普及・発展に寄与

(※) 低侵襲治療とは なるべく体に傷をつけずに行う内視鏡やカテーテル治療

## 新ブランド“JMC Lab.”を立ち上げ、メディカル分野を再編

### JMCのこれまでの実績

3Dプリンターによる各種臓器、骨格類の樹脂モデル製作

心臓カテーテルシミュレーター「HEARTROID」をはじめ様々な疾患・ニーズに対応したシミュレーターの開発・提案

### 実績を活かしたJMC Labの取り組み

親和性の高い自社事業のシナジー効果でJMCだからできる新たなサービスを提供

他社製シミュレーターの修理対応、カスタマイズ対応

コンテンツ制作や自社設備によるデジタル配信サービス提供

今まで当社が蓄積した技術・スキルを活かした新ブランド“JMC Lab.”が医療の未来を切り開く



<https://jmc-lab.com/>

## あらゆるチャネルからのビジネスニーズ訴求

### 鑄造事業におけるレストア分野のプロダクトリリースを本格化

- ▶ Porche911 (type964) 空冷ファン・ハウジング
- ▶ NISSAN L28型エンジン用シリンダーヘッド
- ▶ GSX1100S (KATANA) リプレイス・ジェネレーターカバー
- ▶ ハーレーダビッドソン (WR型) シリンダーブロック

JMC  
BASE



### YouTube「JMC BASE」はレストアプロダクトの発信に特化 様々な分野の著名人や愛好家とのコラボレーション企画を準備

### メディアタイアップ強化 (CT事業)

- ▶ ギョギョッとサカナ★スター (NHK・Eテレ)
- ▶ 文化教育施設での撮像データ活用 (詳細は当社WEBサイトで紹介予定)
- ▶ 教育用書籍 (理科・技術家庭科参考書) へ撮像データ採用



# Appendix



- [会社名] 株式会社JMC
- [設立] 1992年12月18日
- [資本金] 782,671千円
- [上場市場] 東京証券取引所マザーズ (5704)
- [従業員数] 140名
- [代表者] 代表取締役社長兼 CEO 渡邊 大知
- [本社所在地] 神奈川県横浜市港北区新横浜二丁目5番5号

## ホームページのご案内



当社ホームページでは決算情報・プレスリリースのほか、各事業の詳しい内容を発信しています。

[www.jmc-rp.co.jp](http://www.jmc-rp.co.jp)



## コンセプトセンター

長野県飯田市  
鑄造事業、CT 事業



## ミーリングセンター

静岡県浜松市浜北区  
鑄造事業



## 本社

神奈川県横浜市港北区  
3D プリンター出力事業  
CT 事業



## AMセンター

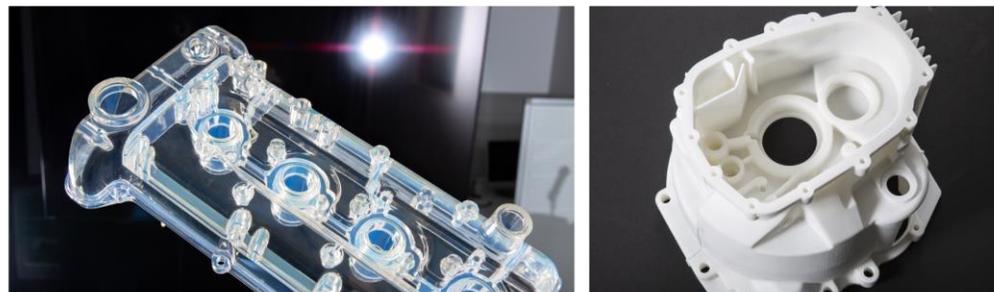
神奈川県横浜市港北区  
3D プリンター出力事業





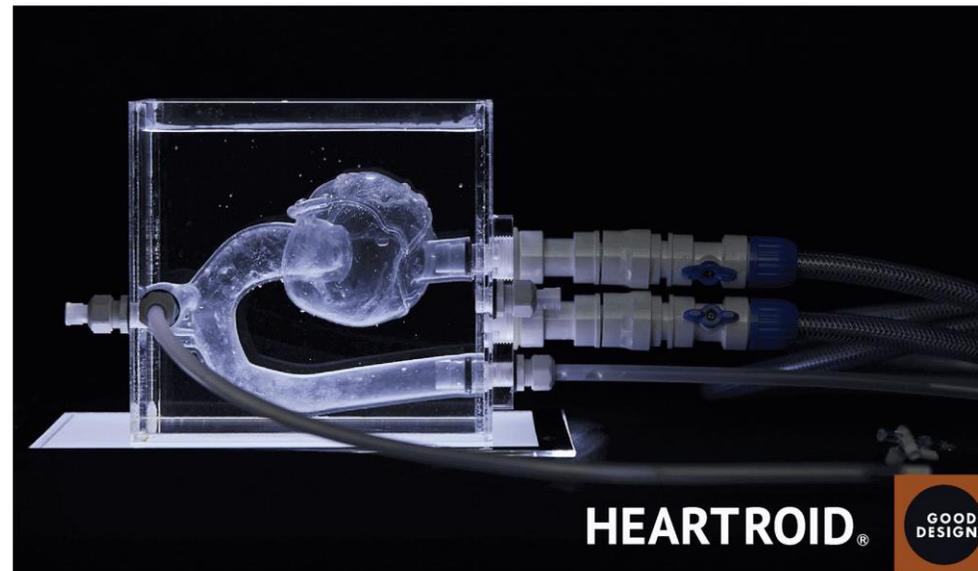
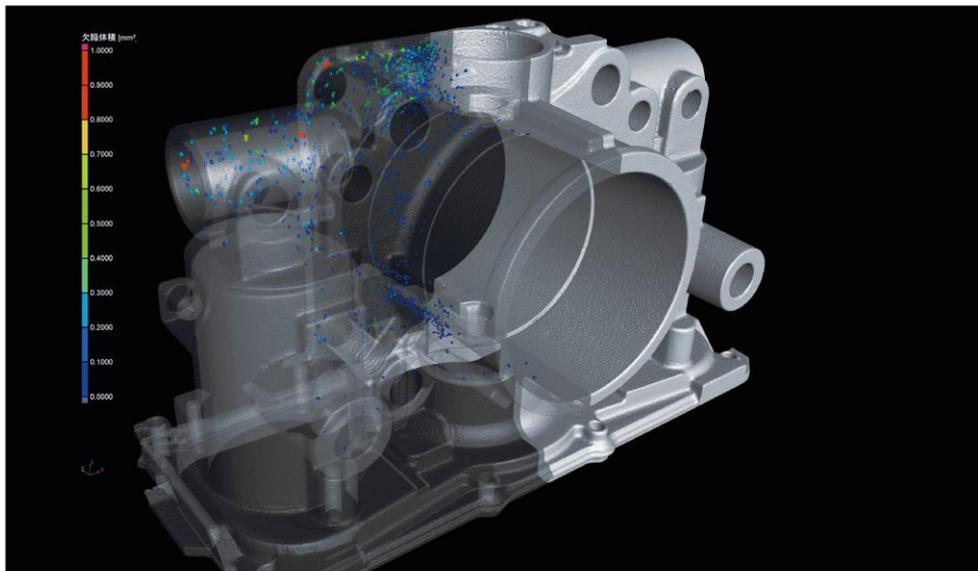
## 鑄造事業

精密砂型鑄造による試作、小ロット量産を行っています。柔軟な材料対応力と、社内一貫生産による短納期対応、産業用CTを始めとする最新機器による高度な品質保証を特徴としています。



## 3Dプリンター出力事業

工業部品の試作やモックアップを3Dプリンターで製作するサービスを行っています。豊富なキャパシティで短納期化を実現します。また、2020年7月より3Dプリンターによる樹脂製品の量産サービスを開始しました。

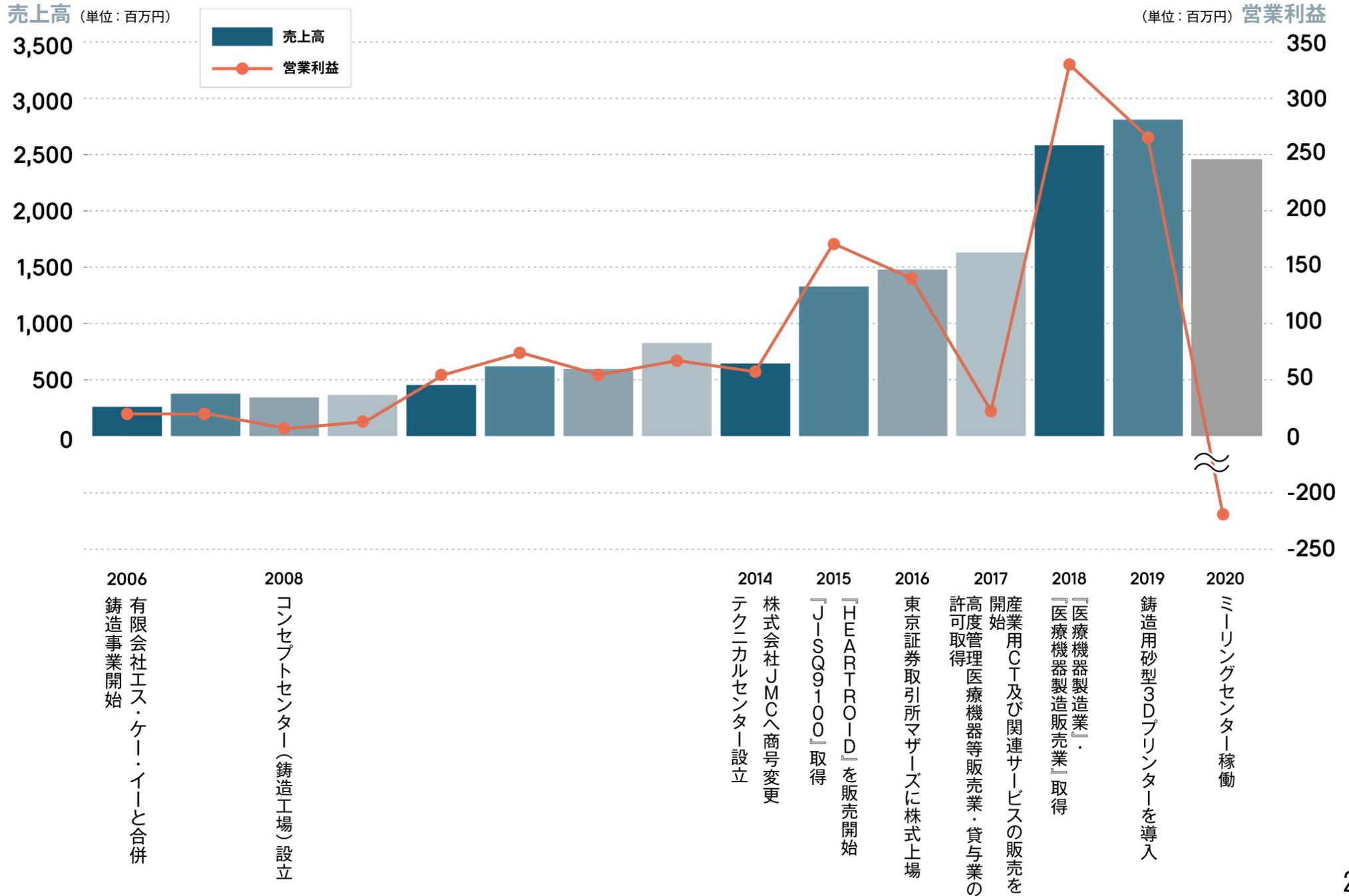


## CT事業

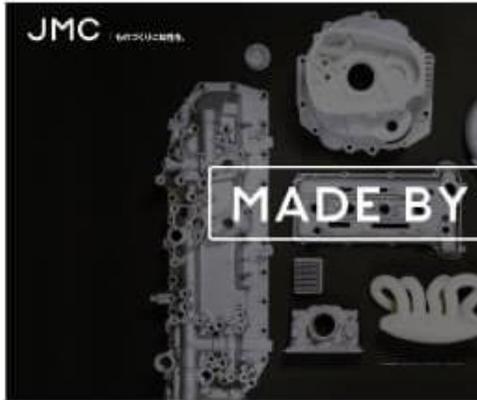
産業用CTスキャナを使用した三次元測定サービスを行っています。産業用CTは他の測定方法に比べ、複雑形状や複合部品のスキャンを得意としており、幅広い分野で活躍しています。

## メディカル (HEARTROID)

心臓カテーテルシミュレーター「HEARTROID(ハートロイド)」をはじめとして、3Dプリンター技術を活用したオーダーメイドの臓器モデルや医療用シミュレーターを開発・製造し、治療技術の向上に寄与しています。



# JMCサービス案内



JMC コーポレートサイト  
[jmc-rp.co.jp/](http://jmc-rp.co.jp/)



3Dプリンター  
出力サービス  
[3d-printout.com/](http://3d-printout.com/)



AM専門サイト  
[3d-printout.com/am/](http://3d-printout.com/am/)



鑄造専門サイト  
[metal-casting.jp/](http://metal-casting.jp/)



JMC-Lab  
[jmc-lab.com/](http://jmc-lab.com/)



産業用CTスキャン  
サービス  
[jmc-ct.jp/](http://jmc-ct.jp/)



CT生物図鑑  
[ctseibutsu.jp/](http://ctseibutsu.jp/)



JMC BASE  
[jmcbase.com/](http://jmcbase.com/)

本説明会および説明資料の内容は、発表日時点で入手可能な情報や判断に基づくものです。

将来発生する事象等により内容に変更が生じた場合も、当社が更新や変更の義務を負うものではありません。

また、本説明会および説明資料に含まれる将来の見通しに関する部分は、多分に不確定な要素を含んでいるため、実際の業績等は、さまざまな要因の変化等により、これらの見通しと異なる場合がありますことをご了承ください。

本資料中に記載されているロゴ・会社（機関）名・製品名は、各社（機関）の登録商標または商標です。

◆本件に関するご連絡先◆

株式会社 J M C 経営企画室

〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜二丁目 5 番 5 号

電話番号 : 045-477-5751 E-mail : [ir@jmc-rp.co.jp](mailto:ir@jmc-rp.co.jp)